

歌舞伎とおしゃべりの会 4月の会

中村橋吾のひとり歌舞伎 ⑤

ばんちょうさらやしき

テーマ：「番町皿屋敷」の魅力

大好評シリーズ第5弾！ 皿屋敷と言うと、お菊の幽霊が夜な夜な「いちま〜い…にま〜い…」と皿を数える怪談話が有名ですが、明治から昭和にかけて活躍した人気作家・岡本綺堂はその物語を新解釈して、悲しい純愛の物語を書きあげました。大正5年本郷座初演、大正浪漫が香る名作歌舞伎を「ひとり歌舞伎」で解説、表現します。

なかむら はしご
中村橋吾



講師：中村橋吾（なかむら はしご）

歌舞伎役者

屋号「成駒屋（なりこまや）」

山形県鶴岡市の一般家庭から、平成10年国立劇場第15期歌舞伎俳優研修生となり、平成13年中村橋之助（現・中村芝翫）に入門。歌舞伎座を中心に様々な舞台で活躍するほか、テレビCM等のメディアに多数出演。歌舞伎を題材にしたワークショップの講師や、様々な動画媒体に出演し活躍の場を拡げている。現代社会問題を題材としたアート作品『平和祈鐘（へいわになれやいのるはこのかね）』他の上演で注目を集める。平成26年第20回日本俳優協会奨励賞 他、受賞多数。

＜最新舞台情報＞

2月 歌舞伎座 二月大歌舞伎『鼠小僧次郎吉』

3月 南座 三月花形歌舞伎『番町皿屋敷』



中村橋吾文庫サイト「はしごだん」
<https://845dan.com/>

2022年4月24日(日) 13:30 ~ 15:00 (13:00開場)

可児市文化創造センターala 美術ロフト

チケット発売 3月26日(土)9:00~

整理番号順指定席 1,000円

★電話予約は27日(日)から ※未就学児入場不可

チケット取り扱い

可児市文化創造センター・インフォメーション

(9時~19時/火曜休館、火曜日が祝日の場合は翌平日休み)

〒509-0203岐阜県可児市下恵土3433-139

◆ 電話予約・・・0574-60-3050

◆ インターネット予約 <https://kpac.or.jp>



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

【主催】(公財)可児市文化芸術振興財団 【協力】可児歌舞伎
【お問い合わせ】可児市文化創造センター ☎0574-60-3311

本講座は新型コロナウイルス感染症防止対策を行い、開催します

- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 当日の窓口混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- 厚生労働省による接触確認アプリ(COCONA)のご利用をお願いします。
- ご来場にあたり、アールWEBサイトの「新型コロナウイルス感染症への対応にご協力をお願い」をご覧ください。
⇒<https://www.kpac.or.jp/ala/covid19/>



アールの感染症対策
ガイドライン



館内の空調システムは法令の基準を満たした十分な換気性能があり、常時換気を行っています。